

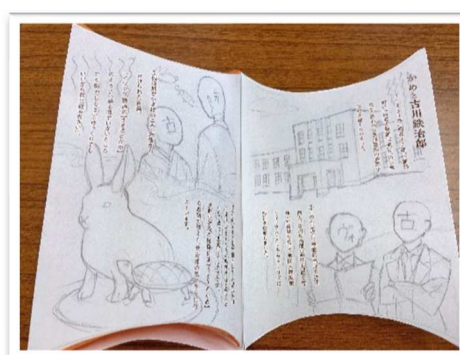
## 地元農産物を活かした商品の販路促進事業

特産品販売を通して、まちの魅力をPRすることで、まちの誇りを形成し  
地域経済を活性化させることを目的とします。

令和3年度 「素材本来のおいしさを大切にした味噌」をテーマに  
地元の米と大豆を使い、味噌を試作しました。



令和4年度 商品化に向けてパッケージを製作しました



250g パッケージ 絵コンテ



250g パッケージ 試作品



450g パッケージ 試作品

そして、令和5年 パッケージを改良し、販促グッズを整え「とよさと物語」の販売、テストマーケティングを行いました。

パッケージ検討委員による特産品開発会議を6/27(火)・7/21(金)の2回行い最終のパッケージデザイン等の決定、販売グラム数、価格をメンバーで協議を重ねて、以下のとおり決定しました。



パッケージ・リーフレットデザインの決定

グラム数

250g

販売価格

税込み

540円



表面



裏面



中開き「うさかめ物語」解説

グラム数

400g

販売価格

税込み

864円



リーフレット

## 「とよさと物語」の販売、テストマーケティング

テストマーケティングを行うに当たって、若手未来創造事業の補助金を活用しながら販売促進グッズとして、とよさと物語の「のぼり」「リーフレット」「POP」を作成し、9/6(水)近畿ブロック女性部交流会の物産展、10/14(土)くれない商工祭り 2023 等で販売させていただく機会をいただき、ハラハラドキドキしながら『豊郷町の特産品「とよさと物語」はいかがですか～』と大きな声を出して、初めてエンドユーザーに向けて販売をしました。

また、販売に加え試飲していただいた方にアンケート調査(回答数 100 件)を行ったところアンケートの結果は、「おいしい」45%、「塩加減が良い 35%」合わせると 80%の方から良い評価をいただいた半面、400g のお味噌に対し 28%の約 3 割の方が、値段が高いと評価されており、販売に向けての検討課題となりました。

商工会女性部は、より多くの方に豊郷産の米と大豆、こだわりの岩塩、倍糀、余計なものを極力いれない無添加にこだわった「とよさと物語」を味わっていただきたく価格を 864 円(税込)から 756 円(税込)に引き下げて、よりお得感を感じていただける価格での販売としました。

近畿ブロック女性部交流会



くれない商工祭り 2023



オータムフェスティバル



1/4(土)とよさとオータムフェスティバルでは、販売に加え「とよさと物語」を使って豚汁を販売しましたが、当日は暑かったにもかかわらず 80 杯分の豚汁が完売しお味を聞いたところ「美味しい」と好評であり、「とよさと物語」に自信がもてました。



## 今後の取り組みとして

「とよさと物語」を豊郷町の特産品として定着させるために、イベント販売に留まるのではなく、販路開拓に取り組みます。

まず、豊郷町観光協会、岡村本家、豊郷町商工会の三か所での常設販売をスタートし、豊郷町のふるさと納税返礼品に取り扱ってもらうことを目指します。

豊郷町で、「とよさと物語」を見かけたら、手に取っていただきお買い求めいただければ嬉しいです…

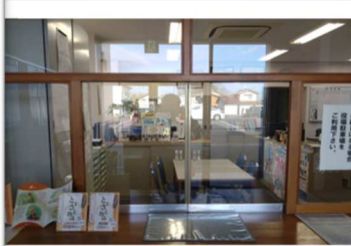


豊郷町観光協会



岡村本家

豊郷町商工会



皆様、よろしくお願い申し上げます。

# SDGsの取組み 古切手回収



豊郷町商工会女性部では、使用済み切手を回収して特定非営利法人シャプラニール寄付をしています。

シャプラニール「誰も取り残さない」というキーワードのもと、開発から取り残された人々に焦点を当て、南アジアを中心に4つの重点分野を定め活動を続けられています。

私たちはその活動に賛同し、これからも応援を続けていきたいと考えています。



また、SDGsの認識を深めるため、セミナーを令和5年11月28日(火)に甲良町商工会会館にて、甲良町商工会女性部の皆さんと共催させていただき女性部の資質向上に努めています。

すごろくゲーム等を交えながらみんなで楽しくSDGsの学習を行い、理解を深めることができました。

